



# ラーニング・コモンズかえで プレ・オープニングイベント

日本女子大学で大地震が起きたら？

日本女子大学は

妊産婦・乳児のための避難所を開設  
するのを知っていますか？

助けられる人になるう：お母さんと

赤ちゃんを守るための大学生の支援  
が必要です。本学の避難所運営や

学生ボランティア組織を研究してきた  
4年生が語ります



「かえでの様子」

## 【概要】

日時・・・ 2021年 **3月15日(月)** **10:00～11:00**

実施方法・・・・・・・・ **Zoom** によるオンラインイベント

対象者・・・・・・・・・・・・・・・・ 本学学生、本学教職員

コーディネーター・・・・・・・・ 家政学部住居学科教授 平田京子

ゲスト・・・ 住居学科4年 **天野朋実** さん、**大石真里江** さん

申込み期間・・・・・・・・ 2021年3月1日(月)～2021年3月15日(月) 10:00まで

## 【応募方法】

こちらのQRコードもしくはURLからご応募ください。



<https://cutt.ly/Ylbeqrk>

先着300名となります。定員になりましたら、応募を締め切ります。  
ご応募いただいた方には、確認のメールをお送りします。  
応募した後、しばらくしても確認のメールが届かない場合は、  
下記問い合わせ先にお問い合わせください。  
本日のイベントはレコーディングをし、後日学内の皆様にご覧いただけるよう、学内限定で配信する予定です。



## 【趣旨】

誰かのために何かをしたい！というみなさんの思いを応援するための学びの場

「ラーニング・コモンズかえで」が、2021年4月にオープンします。

そこは社会連携との出会いを生み出す場所。

これから社会連携やボランティア活動につなげるためのいろいろを検討しています。

日本女子大学は、大地震時に0歳の赤ちゃんとお母さんを守るため、

文京区より避難所（妊産婦・乳児救護所）に指定されています。

皆さんがキャンパスにいる時に大地震が発生すると、むやみに帰宅せず、

キャンパスにとどまることを東京都から要請されています。

災害時の身の守り方について考えたことがありますか？

妊産婦・乳児救護所について、知っていますか？

キャンパスにいる時、自分にできることは何だろう？

今回は、大学生が赤ちゃんとお母さんを守る人になるため、

授業と卒論で取り組んだ救護所の運営方法や学生アンケート結果を学生が語ります。

先輩と一緒に、災害時に自分に何ができるか、考えてみませんか？

ゲストの学生に気軽に質問したり、お話ししたりできるフレンドリーなセミナーです！

## 【問い合わせ先】

=====

日本女子大学 社会連携教育センター 事務局  
jsc@atlas.jwu.ac.jp

=====